

色彩が心理に影響する証明

身体の各部分に色彩を当ててみる

Proof that color affects psychology

Try to color each part of the body

Authors:

Masanao Ogata

この冊子に記されている全データは、2014, 05, 05 付で下記のように
米国著作権庁によって著作権が確定しております。

Registration Number

TXu 1-910-633

Effective date of registration:May 5, 2014

<h2>実験室その1:カラーシャワー</h2> <p>(色光がもつヒーリングパワーを生活に生かしましょう)</p>	
<h3>色彩投影表</h3>	
<p>この実験室その1の色彩投影に用いる色光の組合せは多くの書籍や伝承からのものです。</p>	
<p>カラーセラピーと呼ばれる色を用いた治療は、現日本においては民間伝承医療の部類になつてゐる模様です。しかし、自分以外の人に「治してあげる」などの行為は行わないでください。行えば医療行為とみなされ、違反になります。人を治すなどの医療行為は免許を持ったお医者さんしかできませんから、この投影はご自分自身で行って下さい。</p>	
<h4>各器官への照射時間</h4>	
<p>1色の場合は約20分間。2色の場合は各色約10分間。3色以上の場合は各色約6分間です。</p>	
<p>「全」は全身照射、「部」は部分照射の意味です。全身はどのようにするのか、照射方法を参考にしてください。また、部分はその器官の位置の所に照射してください。人体の器官図を参照してください。器官の位置が示してあります。部分照射は色彩投影機を使用すると便利です。色彩投影機はご自分で自作されるか、机上ライトなどを使用してください。</p>	
<h4>照射場所について</h4>	
<p>照射場所は器官図を見て正確に把握してください。</p>	
<h4>全身照射と部分照射の方法</h4>	
<h5>全身照射について</h5>	
<p>全身照射は文字通り全身で光を浴びる事です。ですから、太陽光の当たる部屋で窓ガラスにセロファンやカラーフィルターを貼り、それを透した光に当たるのが最も良いのですが、夜とか雨の時は出来そうにもありません。そこでサイトでも説明していますが、トルーライト・ハイタライトという太陽光に最も近い蛍光灯がありますから、ご利用ください。</p>	
<h5>部分照射について</h5>	
<p>器官図で正確な位置を把握し、色彩投影機のソケットから約20cm離して照射してみてください。ご自分で投影機を作られた場合は投影口の大きさ(直径)は18cm位にしてください。</p>	
<h4>使用している色について</h4>	
<p>赤色・緋色・黄色・レモン色・オレンジ色・黄色がかつたオレンジ・青色・青緑・スミレ色・黄緑・緑色・トルコ色・藍色・マゼンタ色などですが工夫しないと出ない色もあります。一応「光の三原色」の基本もありますのでダウンロードして、ご覧ください。「光の三原色」は絵の具や印刷で出す皆さんがよく目にする「色料の三原色」と違いますから、混同しないでください。例えばよく目にする「色料の三原色」の基本色はマゼンタ、シアン、イエローで、この全部を混ぜると黒になりますが「光の三原色」はレッド、グリーン、ブルーで、全部混ぜると白というか太陽の光と同じ透明になります。この「光の三原色」で使う赤と緑と青があれば問題はないと言われてはいるのですが、なかなか難しいものがあります。以前は様々な色のセロファンがあつたのですが、現在では手に入れにくくなっています。</p>	
<h4>色合いの違いについて</h4>	
<p>色の色合いについては厳密に表示してください。赤といっても沢山の赤があります。ここではRGBの値で表示しますが、モニターなどにより、微妙にそれぞれ違って見えます。正確な色を表示した印刷物がありますので、それで確認してください。</p>	
照射項目	使用する色彩と照射時間
<h4>美容関係</h4>	
<p>皮膚</p>	

にきび	赤・黄(部)
にきび(膿が出ているもの)	オレンジ・緑(局)
湿疹	青・オレンジ・赤(部)
皮膚、化膿障害	青・緑(全)、スマレ・青(部)
潰瘍	オレンジ・黄(全)、青・緑(部)
皮膚組織を綺麗にする	黄(全)
毛穴の掃除	黄(全)
傷痕(治癒を促す)	黄(部)
皮膚の形成	トルコ色(皮膚全般にわたって効果があり、火傷や日焼けを癒し、かゆみを和らげる、また、皮膚そのものに美しさをそえる働き。週に2度20分ほど照射する。)
収斂効果	藍色(アストリンゼン/肌の疲れを取り、毛穴を引き締めて肌のキメを整えます)
髪	
つやと柔らかさ	黄色がかったオレンジ(部)
ハゲ	青(部)
その他	
身体の再生に役立ち、若さの要因	黄緑(全)
精神的なもの	
精神	
不眠	顔に緑、それでも眠れないようなら青に変える
心配	青・緑(全)
遅鈍	オレンジ・黄(全)
短気	オレンジ・黄(部)
記憶障害	黄(部)、緑・オレンジ(全)
神経質症	顔にスマレ・青
集中力	オレンジ(全)
記憶力の改善	レモン(部)
体の各部	
頭と脳	

乾疹	緑・黄(部)
湿疹	青, 緑(部)
昏恍	赤・黄(部)
痛み(頭痛)	青(部)
痛み(充血性)	黄・青(部)
ずきずきする頭痛	青(部)
発汗(風邪)	緑(全)
発赤(炎症)	赤・青・緑(全)
発赤(浮腫)	黄・青(部)
震え	オレンジ・緑(部)
腺誇張	青・緑(全)
緊張	オレンジ・黄(部)
疲労	青・緑(全)
膿婁	緑・オレンジ・スマレ(部)
脳の刺激剤として	緋色(部)
脳下垂体の刺激	緑(全)
目	
くま	緑・黄(全)
かゆみ	青・緑(部)
痛み(極度の緊張による)	青(部)
痛み(炎症)	藍・スマレ(部)
結膜炎(赤く化膿し膿が出ている症状)	スマレ・青(部)
結膜炎(急性)	スマレ・青(部)
虹彩炎	青(部)
緑内障	青・黄(部)
弱視(一般)	全スペクトル(全)
白内障	青・緑(部)
網膜炎	青・スマレ(部)
近視	青・緑(部)
鼻	
アレルギー	青・緑(部)
出血	青・スマレ(部)もしくは藍(部)
炎症	緑・黄(全)
かさぶた	緑・黄(部)
花粉症	頭に青(部)、青・緑(全)
くしゃみ	青(部)

鼻性呼吸(腎臓のうえと鼻腔内に赤・青・緑、頭部に青を適用)	青・緑(部)
耳	
耳炎	緑・黄(全)
耳鳴り	黄・スマレ・青(部)
膿	青・緑(全)
難聴	黄・オレンジ(部)
発疹	緑・黄(全)
痛み	青・スマレ(部)
化膿	青・緑(全)
顔	
唇の流れ	青・緑(部)
乾燥	オレンジ(部)
腫れ(腎臓)	赤・緑・黄(全)
口の中	
舌の炎症	青・黄(部)
歯茎の剥離	青(部)
味覚(喪失)	黄・オレンジ(部)
歯	
闘歯	青・スマレ(全)
矯小(腹部は赤・緑に代える)	緑(全)
歯槽膿漏	オレンジ・黄(全)
歯の強化	オレンジ(部)
咽喉	
カタル	青・スマレ・黄(部)
百日咳	黄・青・スマレ(部)もしくは藍(部)
慢性カタル	青・緑(部)

外咽喉	
痛み	青・スマレ(部)
痛み(甲状腺)	青・緑(全)青・スマレ(部)
拍動	黄・青(部)
側面の硬直	緑・黄(全)
腫れ	緑・黄(部)
呼吸器	
加速	オレンジ(部)
停止	赤・黄(部)
痙攣	黄・青(全)
困難(心労による)	緑(全)、オレンジ(部)
困難(痛みによる)	黄・青(部)
困難(あえぎ)	青(全)
ヒステリー性	黄・青(全)
間欠性	青・スマレ・赤(全)
徐呼吸	オレンジ(部)
痛み	青・緑(部)
喉鳴り	青・緑(部)
喘鳴(急性)	青・黄(部)
気管支炎	オレンジ(部)
急性気管支炎	藍色(部)
扁桃腺炎	藍色(部)
胃	
食欲(理由のよくわからない食欲の乱れ)	緑(部)、緑・黄(全)
食欲(減退)	オレンジ(部)
胃炎	スマレ・オレンジ(部)
胃(停滞)	オレンジ・黄(部)
冷え	赤(全)
胃弱	緑・黄(全)
不快感	青(部)
腫れ	赤(部)
消化不良	青・オレンジ(部)
胸焼け	緑・黄(部)
しゃっくり(腹側)	赤(全)
しゃっくり(背側)	黄・青(全)

吐き気	オレンジ(部)
下痢からくる痛み	青・スマレ(部)
緊張からくる痛み	オレンジ(部)
嘔吐(服毒)	赤(部)、緑(全)
嘔吐(妊娠)	青・スマレ(部)
胸	
喘息	10分間、黄・オレンジ・青
気管支炎(急性)	青・スマレ・赤(部)
呼吸障害	オレンジ(部)
心機能	
加速症	オレンジ(部)
停止	赤(全)
痙攣	黄・青(全)
障害	青・スマレ・赤(全)
障害(不安からくる)	赤(部)
決心錠	黄・赤(部)
漏泄	腹部に黄、青・スマレ(部)
繊維症	黄・オレンジ(部)、スマレ・オレンジ・黄(全)
脂肪心	スマレ・青・赤(全)
低血圧	赤・オレンジ・黄(全)
高血圧	緑・青・スマレ(全)
心悸亢進	同 上
動脈瘤	青・緑(部)、緑(全)
心膜炎	赤・オレンジ・青(部)
動悸、息切れ	スマレ(部) 心臓に照射
腎臓・膀胱系	
炎症	青(部)、青・緑(部)
腎臓の痛み	黄・青(部)
頻尿(尿道性)	青・スマレ(部)
頻尿(腎臓性)	緑・黄、青(部)
乏尿	赤(部)
利尿効果	マゼンタ(部)
蛋白尿	スマレ・青・緑(全)
膀胱	青・緑(部)

結石(腎臓と膀胱の)	スマレ・青・黄(全)
水腫	青・赤、スマレ・黄(全)
尿毒症	スマレ・緑・赤(全)
排尿障害	緑・黄(全)
腎臓を活発	緋色(部)
腎臓結石	マゼンタ(部)
肝臓と膵臓	
肝臓ガン	緑・黄・スマレ(部)
膵臓炎	黄・オレンジ(部)、青・スマレ(全)
肝硬変	黄・オレンジ(部)、スマレ・青(全)
黄疸(ビリルビンの分解)	青(全)
腸	
機能障害	へその周囲や股へ赤(部)
けいれん	オレンジ(部)
腸閉塞	オレンジ(部)
害虫の駆除(寄生虫の存在が分からなくても寄生虫は絶えられなくなり、体外へ出てしまう)	黄(全)・黄(部)
出血性結腸炎	オレンジ・青(部)
直腸	
出血(肛門)	青・スマレ(部)
かゆみ	青・緑(部)
麻痺(肛門)	赤・黄(部)
痔核からくる痛み	青・スマレ(部)
直腸筋の減退	オレンジ(部)
腹部	
腹痛	オレンジ(全)、赤(部)
痙攣	黄・青(部)
拡張	腎臓に赤・青、赤・黄(部)、緑(全)
脂肪	オレンジ(部)
炎症	青・緑(部)
虫垂炎	青・スマレ・緑、白(部)

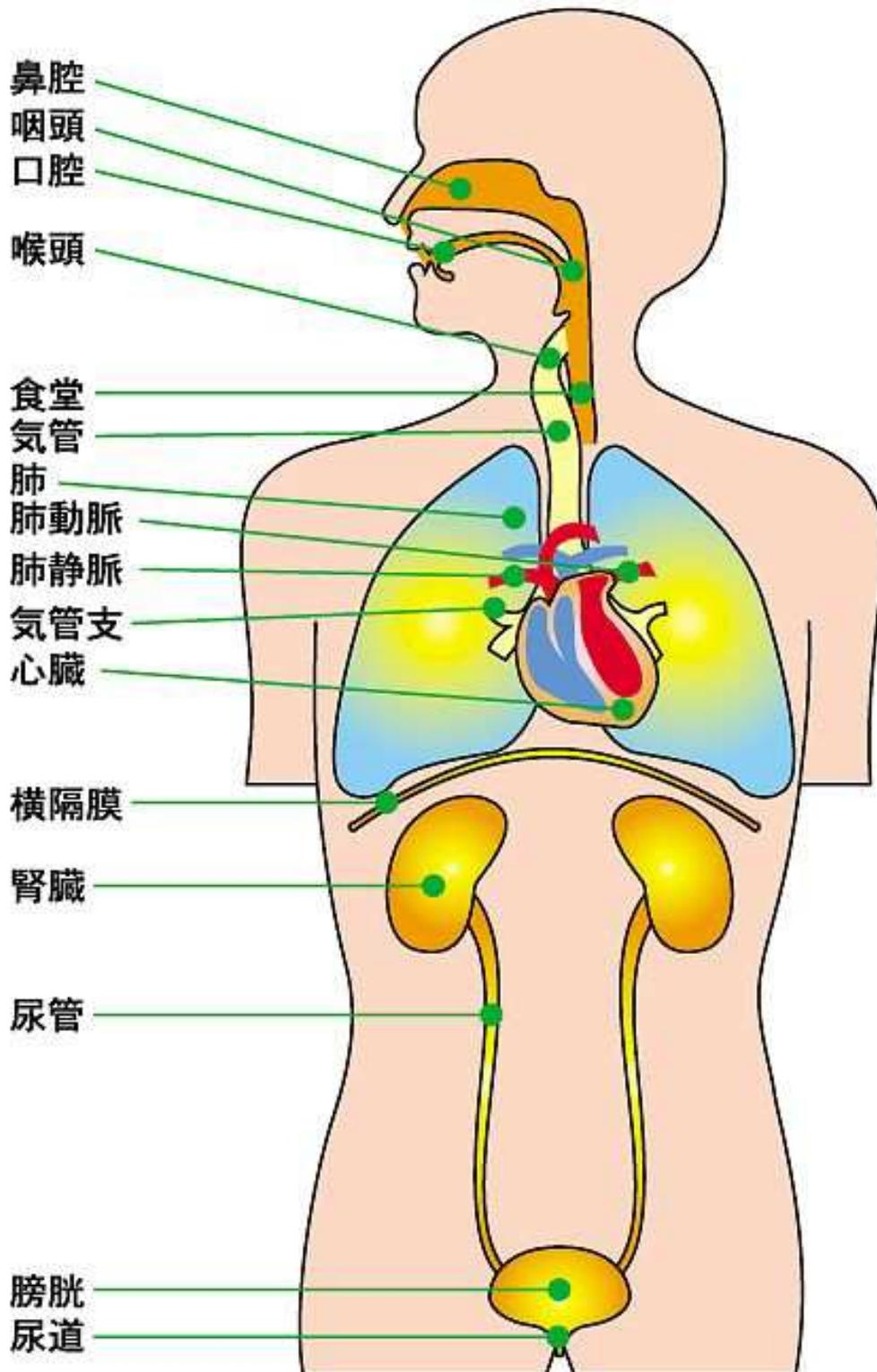
ガン	緑・青(部)、スマレ・黄(全)
便秘	黄・オレンジ(部)(慢性の便秘の場合は食前に黄色の波動水を一口ずつ1時間置きに飲んで効果も現れる)
下痢	緑・スマレ・青(部)(下痢は青の波動水でもよくなる)
消化不良(神経性)	黄・赤(部)
腸炎	青・黄・スマレ(部)
粘膜性腸炎	藍(部)
腸チフス	緑・青(部)
吐血	赤のフラッシュを入れながらの青・スマレ(部)背中に青
痛み(下痢と血便を伴う)	青・スマレ(全)
腸の腫瘍	赤・緑(部)、スマレ・青(全)
腸閉塞	黄・赤(部)
腹膜炎	青・黄(部)、緑・オレンジ(全)
赤痢	青・スマレ(部)もしくは藍(部)
血と内分泌腺	
血栓症	赤・黄(全)
前立腺炎	オレンジ・スマレ・青(部)
貧血	緑を毎日3~4分(全)腎臓と生殖器に週3回、赤・青を10分胸椎に赤光を照射することによって、血球の数値が上昇。止血や赤血球の生産に役立つ。
脳下垂体(異常)	スマレ・青・緑・黄(部)
悪性貧血	スマレ・赤を腎臓、黄・緑(全)
動脈硬化	黄・スマレ(部)
白血球造血	スマレ(全)
血尿	赤(全)
血行不良	足の裏へ赤(部)
神経性の高血圧	青(全)
血管のハリ	スマレ(全)
高血圧	スマレ(全)
血圧のバランスを取る	マゼンタ(全)
神経	
坐骨神経痛	赤・スマレ(全)、赤・スマレ・青(部)
関節炎	オレンジ・スマレ・青(部)
舞踏病	スマレ・オレンジ(全)
しゃっくり	青・黄・オレンジ(部)
神経炎	黄・青(全)緑・スマレ(部)
脊髄炎	赤・黄(部)、スマレ・緑(全)

神経症(神経機能障害)	スマレ・赤・オレンジ(全)
骨(カルシウムの分光色はオレンジ色)	
くる病	オレンジ(全)
骨の強化	オレンジ(全)
その他1	
慢性疲労(神経衰弱、動悸、息切れ、不整脈、食欲不振、便秘、リン酸尿などの症状)	赤(全)
打ち身	青(部)
切り傷、火傷	青(部)
熱や炎症を和らげる	青緑(全)
細菌やウィルス、有毒な老廃物の排出	緑(全)
活力減退	脾臓、心臓、喉の中心へオレンジ
全身の癒し	緋色(全)
活力やモラルの低下	緋色(全)
細胞の形成を促す	赤(全)
うっ血除去	赤(部)
脂肪	オレンジ(全)
全般的強壮	赤・オレンジ・黄(全)
壊痕(えそ)	オレンジ・緑・青(部)
生殖器の機能過多	赤(部)
その他2	
日射病	青(全)
髄膜炎	青(全)
糖尿病	緑・黄(全)
婦人病	青(全)
甲状腺腫	緑(部)
ヘルニア	緑・スマレ・青(部)
痙攣	黄・赤・青(全)
痙縮	青・スマレ・緑(全)
インフルエンザ	緑・黄(部)、オレンジ・スマレ(全)
ジフテリア	緑・スマレ・青・オレンジ(全)
マラリア	緑・オレンジ・スマレ(全)
はしか	緑・オレンジ・スマレ(全)
おたふくかぜ	青・緑(全)

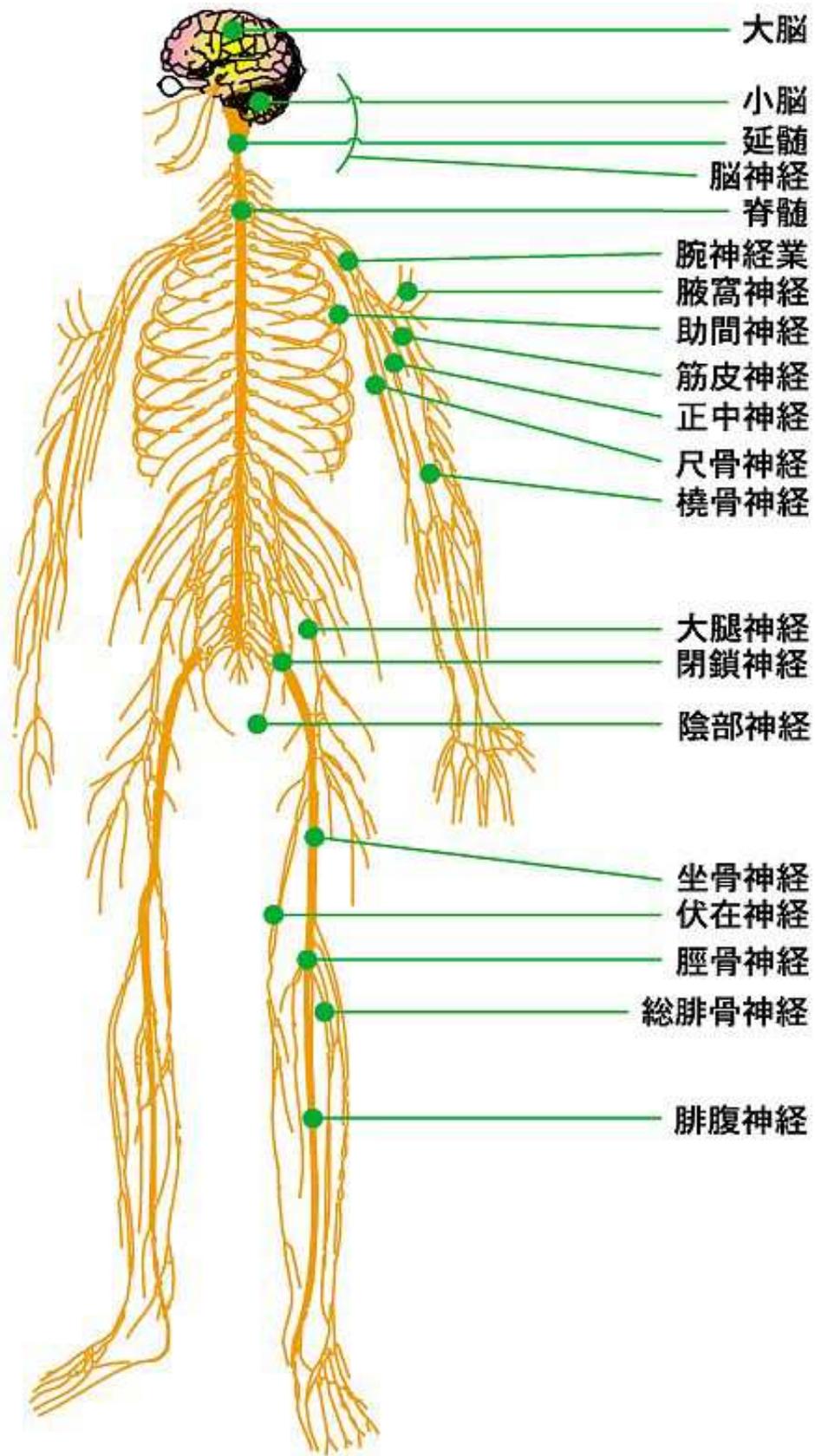
天然痘	緑・青・赤(全)
結核	緑・オレンジ(部)青・赤(全)
腫瘍	青・緑・黄(部)
中風	赤・スマレ・オレンジ(部)
リウマチ熱	青・黄・緑(部)
リウマチ	腹部に緑・黄、腎臓に赤・スマレ、左耳に青・緑
急性リウマチ	青(全)
*注意: 甲状腺機能が亢進している場合は、スマレ、藍、青を、治療の必要な所へ色ごとに20分間照射する。	

正確な器官の場所を知ろう。
 色光を照射するには、それぞれの正確な器官の場所を知っておかなくてはなりません。
 下記の図を見て覚えてください。

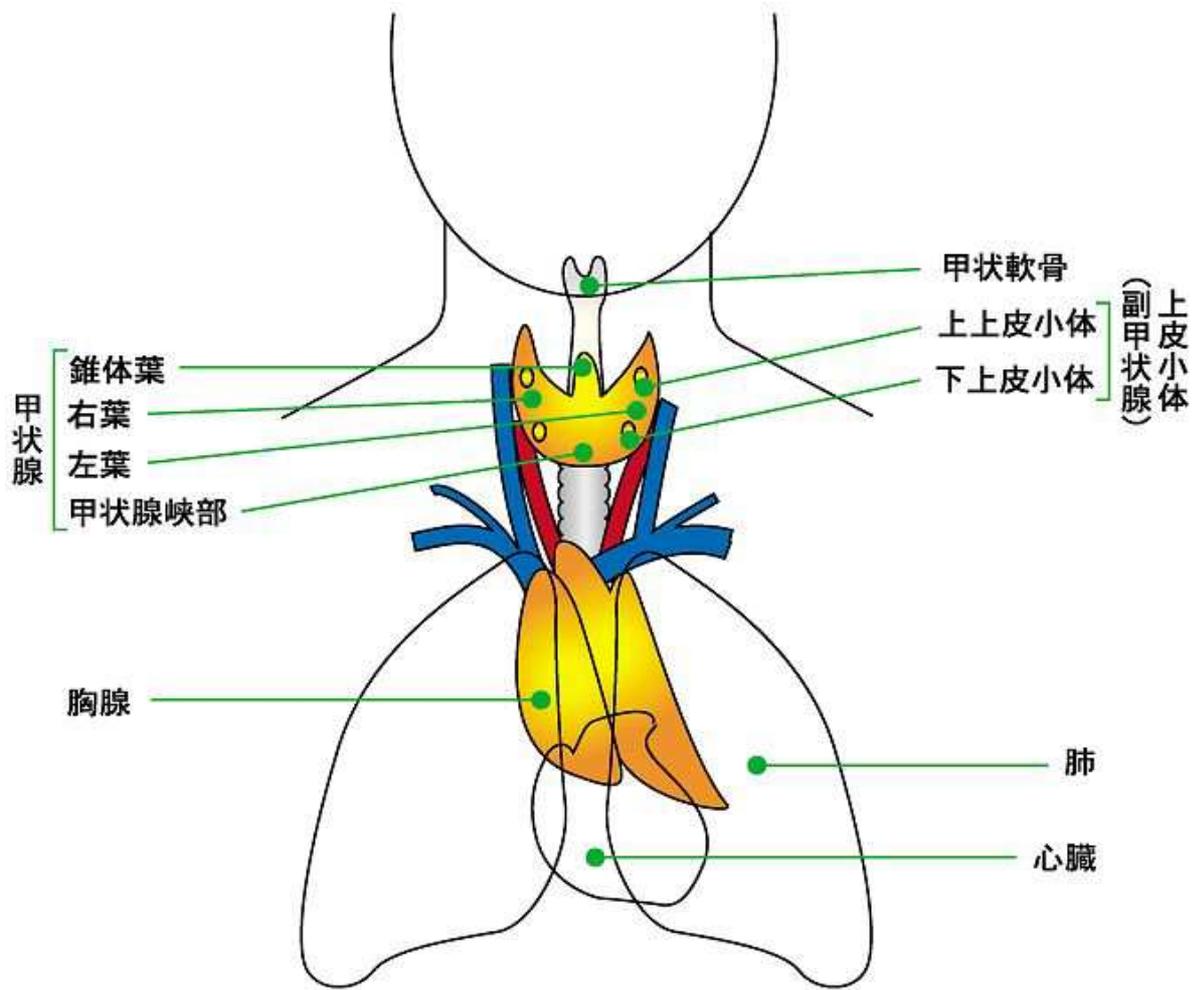
呼吸器・泌尿器系



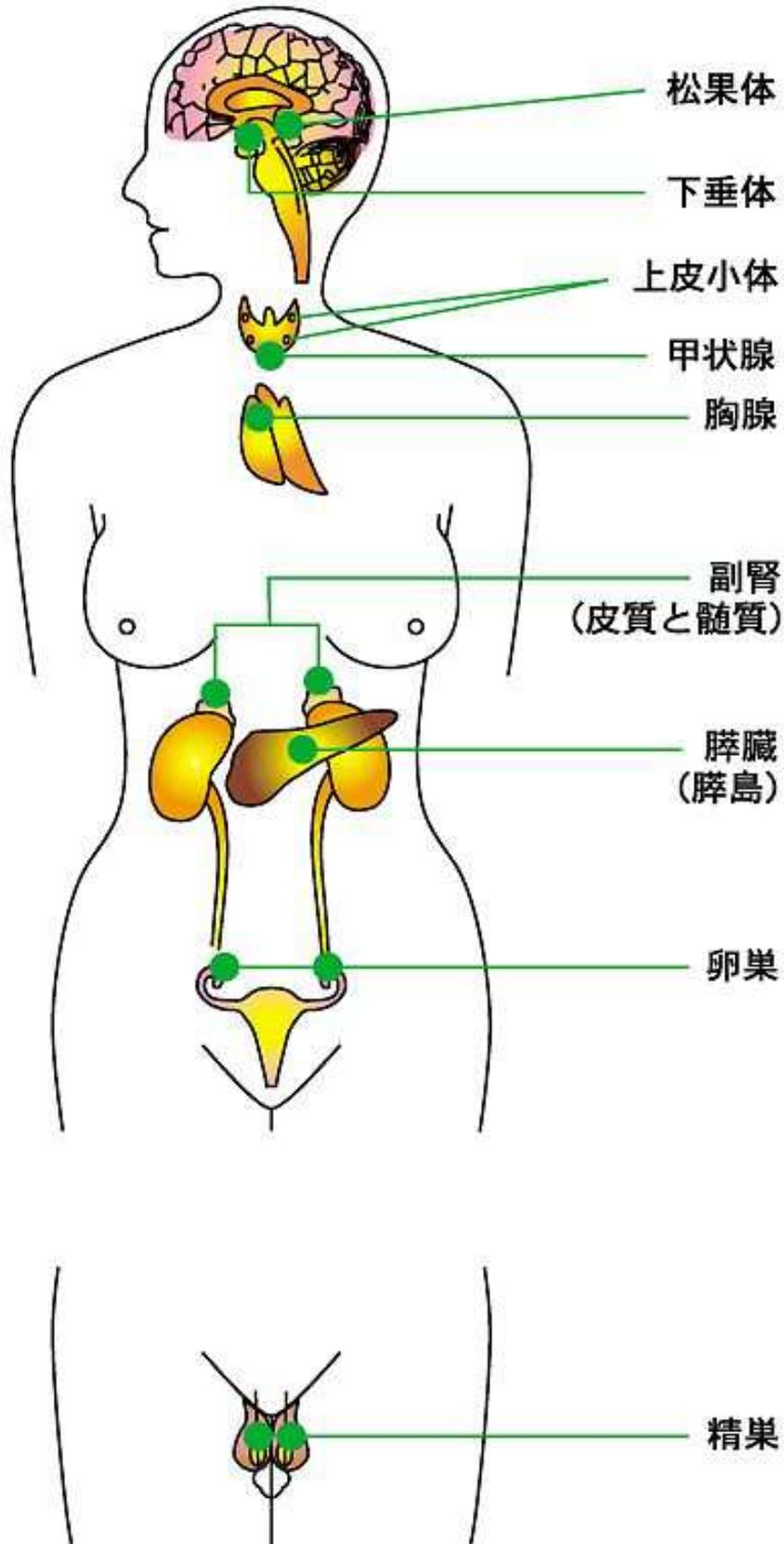
神経系



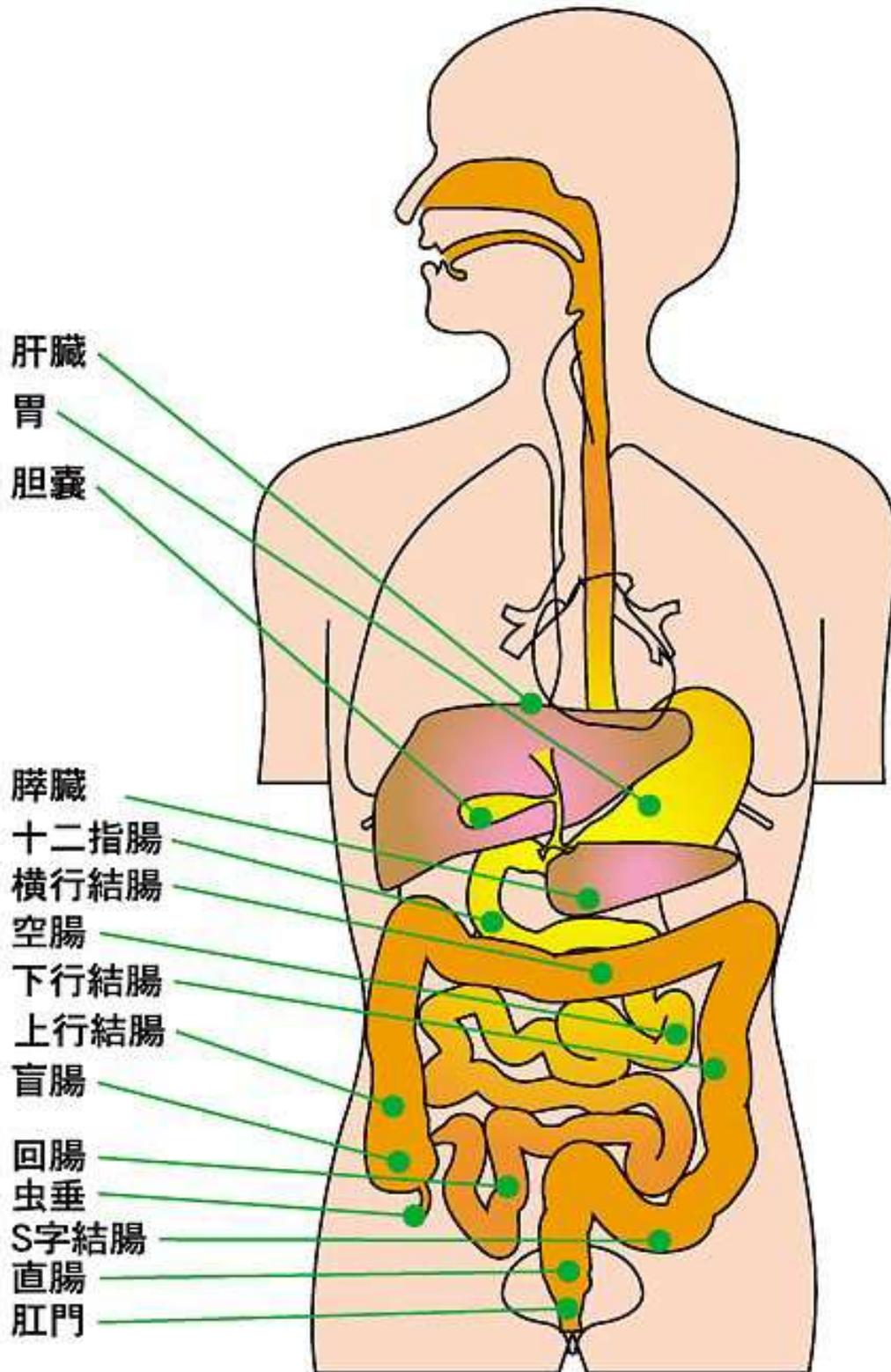
甲状腺・胸腺



内分泌腺



消化器系



十二指腸、空腸、回腸を小腸

盲腸、上行・横行・下行・S字結腸、直腸を大腸

尿管・膀胱・尿道・子宮・前立腺

男性

腎臓

尿管

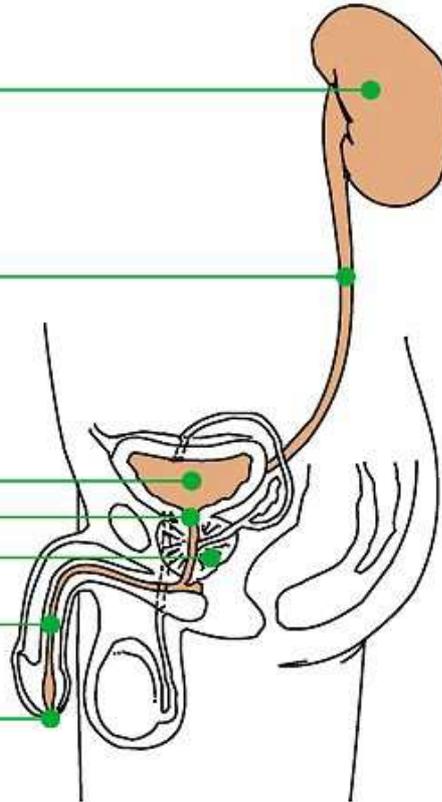
膀胱

内尿道口

前立腺

尿道

外尿道口



女性

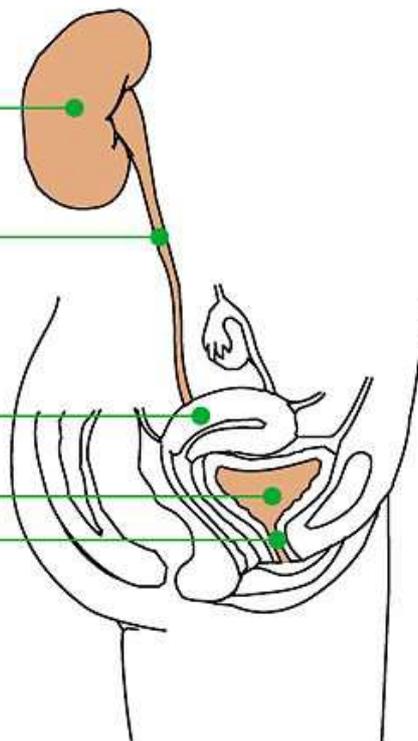
腎臓

尿管

子宮

膀胱

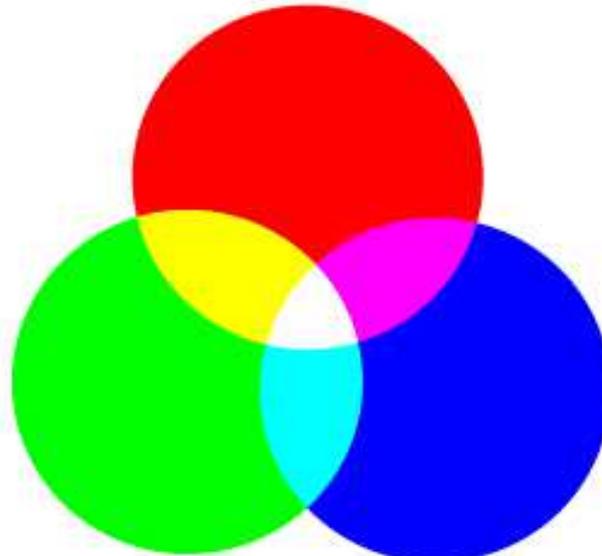
尿道



光の三原色

光の第一次色
全てを混色すると白（透明）になる。

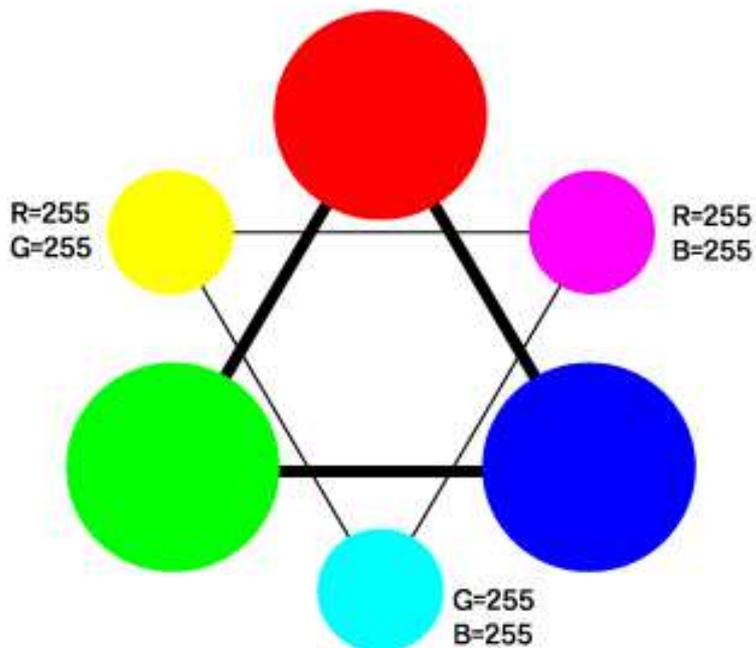
R=255



G=255

B=255

光の第二次色

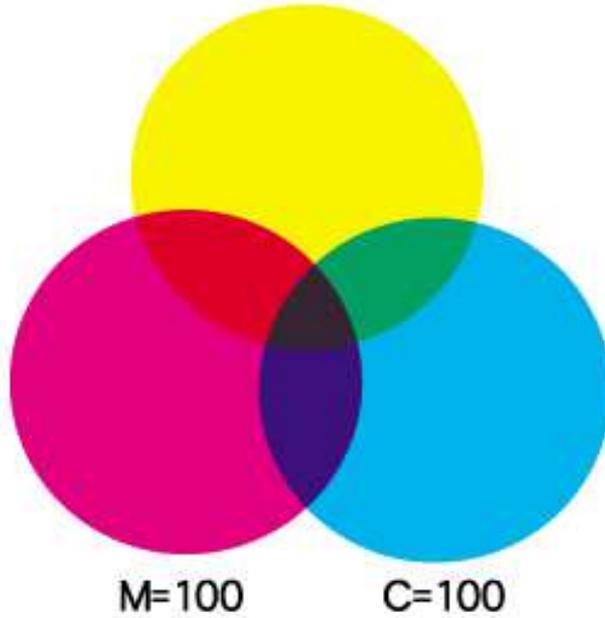


光の第一次色を等しく重ねると「光の第二次色」が出来る。
上記に基づいて存在するものには舞台照明など、また、
「実験室その1：色光がもつヒーリングパワー」の投影カラーがそうである。

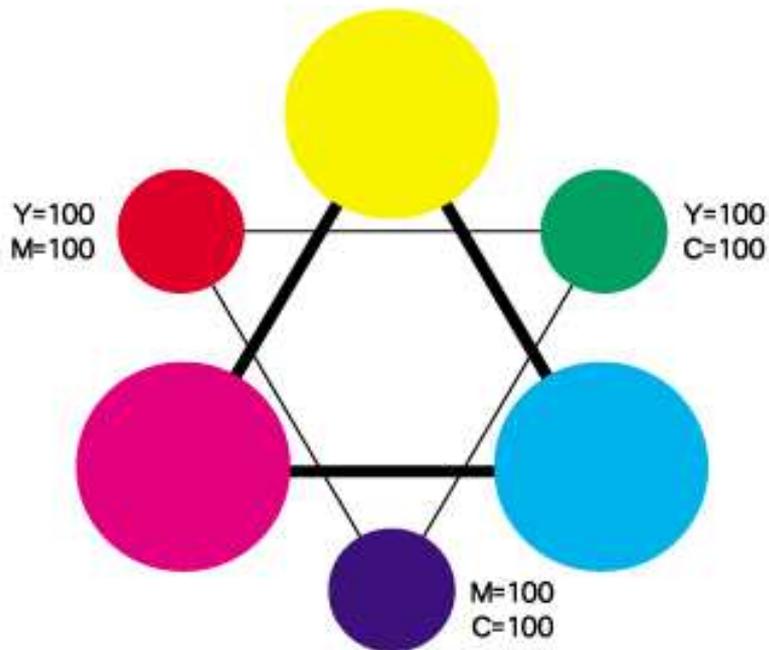
色料の三原色

色料の第一次色
全てを混色すると黒になる。

Y=100



色料の第二次色



色料の第一次色を等しく重ねると「色料の第二次色」が出来る。
上記に基づいて存在するものには絵の具やプリンターのインクなど、また、「実験室その2：若返りのブリージング」のカードもそうである。